



夢実現に向け「私の誓い」を発表 —2年生立志式—

2月9日の授業参観において、2年生は立志式を行いました。古来日本では、数え年15歳(満14歳)で元服を行い、大人の仲間入りをしていた。これにならない、多くの学校で14歳になる中学2年生を対象に立志式を行い、夢実現に向けての誓いや家族や周りの人々への感謝の気持ちを発表しています。平日ではありましたが、全員の保護者の方に参加してもらい、お子様へのメッセージも伝えていただきました。

式では、2年生8名が、将来の夢や就きたい職業、座右の銘を紹介しました。そして、発表の最後には、親や家族への感謝の言葉がありました。また、保護者のメッセージには愛情あふれる思いが込められていて、とても感動しました。生徒にとって、残るこの日は一生心に残るものになると思っています。生徒の皆さんには、発表しなれた「誓い」を忘れることなく、夢実現に向かって日々努力を積み重ねてほしいと思います。



地震・津波避難訓練

2月13日に地震・津波避難訓練を実施しました。今回は地震の後に津波が来るという想定で、しかも地震の際に負傷者が出たという設定で行いました。地震発生後に被害状況や負傷者のけがの程度を職員や生徒がメモ紙を見て知り、これを受けて職員や生徒が臨機応変に対応する訓練です。生徒たちは緊張感を持って訓練に臨んでくれました。

避難完了後、1月に地震調査委員会が発表した、今後30年以内の地震発生確率で日奈久断層が最も高いSランクに位置づけられたことなどを伝え、日頃からの「備え」の必要性について話しました。



新入生説明会

2月19日に新入生説明会を行いました。来年度の新入生は14名。始めに学校職員から教育課程や学習面、生活面についての説明をした後、生徒会役員が学校行事や先生方の紹介を、野球部員、卓球部員が活動について紹介しました。その後子供たちは美術の授業を体験し、キャンドルづくりに挑戦しました。みんな熱心に取り組んでいました。



鳩山地質調査(1年)

2月8日、1年生が地層調査をしに鳩山へ向かいました。理科の生田先生の話では、鳩山には中生代の地層が褶曲した状態で見られ、これほどはっきり見えるのは非常にめずらしいとのことでした。調査には元中学校校長の宮田陽一先生も来られ、生徒たちに説明していただきました。生徒たちは地元にある自然の芸術に不思議そうに見入っていました。



熊本県学力・学習状況調査の結果

12月に熊本県学力・学習状況調査が実施され、その結果が届きました。本調査は、1、2年生が対象で、国語、数学、英語の学力調査と、学習に関係する生活面や人間関係等を尋ねるi-checkがありました。

学力調査の結果によると、本校の平均正答率はほとんどの教科で全国平均と県平均を上回っており、特に2年生は昨年度に比べてどの教科もかなり伸びていました。2つの学年に共通する課題は、国語では「情報と情報との関係について文章をまとめる」、数学では「関数(1、2年生とも1次関数。1年生は比例・反比例)」、英語では「リスニングの内容理解」「単語の並び替えによる英作文」であることが分かりました。今後、授業において課題が見られる学習内容を意図的に取り入れ、改善を図って参ります。

i-checkの結果においては、1年生は全ての項目で肯定的回答率が全国平均を上回っており、特に高かったのは、「学級の規範意識」「学級の絆」「対話・話し合い」でした。2年生もほとんどの項目で全国平均を上回っており、肯定的回答率が特に高かったのは、「学習意欲」「規範意識」「いじめのサイン」に関する質問でした。逆に、「充実感と向上心」「友だちのささえ」「社会参画」に関する質問が全国平均を下回っていました。

第3回日奈久学校地域づくり協議会を開催

2月20日、本年度最後の日奈久学校地域づくり協議会(学校運営協議会)を開催しました。小中の学校側から学校評価や年間のまとめを報告した後、先進地域での取組について、氷川町の稲本CSディレクターと古閑地域学校協働活動推進員からご講話をいただきました。とても参考になるお話で、次年度の活動に役立てていきたいと思っております。ありがとうございました。

